１５　在京外国人生徒等対象の入試について

【在京外国人生徒等対象の入試とは】

都立高校における在京外国人生徒等対象の入試は、日本語指導が必要な方を対象としており、国籍を問わず、日本に入国後３年以内など、一定の応募資格を満たせば、受検をすることができます。

在京外国人生徒等対象の入試を実施する学校は、全日制課程では、竹台高校、田柄高校、南葛飾高校、府中西高校、飛鳥高校、六郷工科高校、杉並総合高校、国際高校の８校、定時制課程では、一橋高校、浅草高校、荻窪高校、砂川高校の４校です。

検査内容は、作文と面接です。言語については、それぞれの検査において日本語又は英語を選択することができます。

なお、在京外国人生徒等対象の入試における日本語の検査問題については、受検者全員に対して、ひらがなのルビを振った問題で実施します。そのため、日本語指導が必要な生徒等の都立高等学校受検に対する学力検査等実施上の配慮申請書（ルビ付問題）（様式 30）を提出する必要はありません。

在京外国人生徒等対象の入試は、一般入試（学力検査に基づく入試（第一次募集・分割前期募集））よりも前の日程で行いますので、在京外国人生徒等対象の入試と一般入試を併願することができます。ただし、在京外国人生徒等対象の入試で合格した場合は、一般入試を受検することはできません。

一般入試を受検する場合、日本語指導を必要とする生徒等に対する配慮の申請をすることができます。

【在京外国人生徒等対象の入試における事前応募資格確認について】

在京外国人生徒等対象の入試における応募資格の有無は、入学願書を提出する際に各学校で確認しますが、東京都教育委員会では事前に応募資格の有無を確認する機会を設けています。

入学願書提出時に必要な書類が不足し、すぐに提出することができない場合、受検ができなくなることもあります。できる限り、事前に応募資格確認を受けるようにしてください。

事前の応募資格確認は、東京都庁で以下の日時で行う予定です。なお、参加には事前の予約が必要になります。詳細は東京都教育委員会のホームページでお知らせしますので確認してください。また、事前応募資格確認は在京外国人生徒等対象の入試を行う志願先の学校でも行っています。

■日時

令和８年１１月１５日（日曜日）、１２月６日（日曜日）、２０日（日曜日）※

午前１０時３０分から午後０時３０分まで

午後　１時３０分から午後４時３０分まで

※　１２月２０日は、１１月１５日、１２月６日に来場した方で、資格の確認ができなかった方々が来場する日です。

■開催場所

東京都庁第一本庁舎５階　大会議場（東京都新宿区西新宿二丁目８番１号）

■通訳できる言語

英語、中国語、フィリピノ語、ネパール語、スペイン語、タイ語、ベトナム語、韓国語